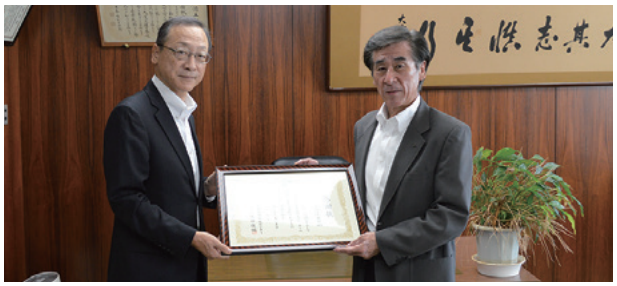
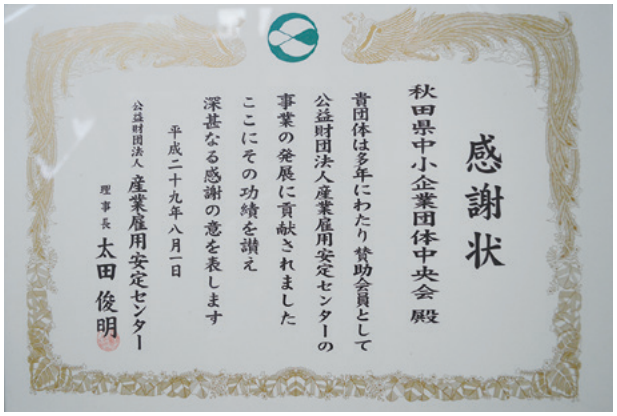
TOPICS 2 トピックス SPECIAL FEATURES
（公財）産業雇用安定センター 太田理事長より感謝状を授与

9月1日（金）、公益財団法人産業雇用安定センター（東京都）の太田俊明理事長が本会を訪れ、県内雇用環境の改善に向けた同センター設立以来30年間の協力に対する謝辞を述べるとともに、感謝状を授与しました。



［太田理事長（左）／伊藤専務理事（右）］



［感謝状］

同センターは、産業構造の変化、国際化の進展等に伴う労働力需給の変化に対応した労働力の産業間、企業間移動の円滑化に寄与するため、事業主等に対して、出向・移籍による失業なき労働移動に関する情報提供・相談・あっせん等を行っています。平成28年度からは、60～65歳を対象に、キャリア・能力・就職希望等の情報を収集・登録し、66歳以降も働くことを希望する退職予定者と企業をマッチングする「キャリア人材バンク事業」を実施しています。

キャリア人材バンクに関する情報は同センターＨＰからもご覧頂けます。

ご相談・お問い合わせにつきましては、同センター秋田事務所までお問い合わせ下さい。

＜お問い合わせ先＞
公益財団法人産業雇用安定センター
秋田事務所
〒010-0951
秋田市山王3-1-7　東カンビル4階
☎018-823-7024

TOPICS 3 トピックス SPECIAL FEATURES
大館市で秋田県総合防災訓練が開催 ～地域の組合が共同参加～

9月3日（日）、大館市全域において総合防災訓練が行われ、会員組合からは、秋田県葬祭業協同組合（遺体安置所開設運営訓練）、大館管工事業協同組合（インフラ復旧訓練（上水道））、北鹿電気工事業協同組合（インフラ復旧訓練（電気））が参加しました。

本訓練は、大館市釈迦内を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、建物が倒壊した想定のもと、午前9時より一斉に開始され、避難所開設や復旧作業など、非常時の対応を確認しました。

タクミアリーナを会場とした遺体安置所開設訓練では、遺体が搬送されてからの受付、身元確認、死亡届と火葬許可証の発行、納棺までの一連について行われ、訓練に参加した秋田県葬祭業協同組合の半田理事長は「あってはならないことであるが、万が一の場合は遺族の気持ちに添った対応が求められ、遺体の引き渡しに関してもしっかりと対応していきたい。今後も積極的に訓練に参加することで、非常時にいつでも対応できる体制を整えなければならない。」と話しました。

当組合は、秋田県との間で「災害時における棺及び葬祭用品の供給等の協力に関する協定」を平成26年10月に締結しており、今後も秋田県と連絡調整を行いながら、緊急災害時における心のケアも含めた総合的な支援体制を整備・維持していくことにしています。

［納棺（訓練）の様子］